

入間市ふれあい・いきいきサロン
運営に関するアンケート
結果報告書

令和5年12月

社会福祉法人入間市社会福祉協議会

1 調査の概要

(1) 調査の目的

新型コロナの流行が、ふれあい・いきいきサロンの活動にどのような変化をもたらしたのか、現在の課題とはどのようなものであるのか、改めて状況を確認し、今後のサロン交流会のテーマ立てや団体への支援の方向性を明確にしていくことを目的として、それを実現する手段の一つに行うものです。

(2) 調査の対象

本会で把握している入間市内で活動するサロン 58 団体に調査にご協力頂きました。

(3) 調査期間

令和 5 年 10 月末～11 月中旬

(4) 回収結果

アンケートを送付した 58 団体のうち 49 団体から回答を得ました(回答率 84.5%)。

※割合の計算において使用する分母は、表中に記載している n の値です。

2 調査結果

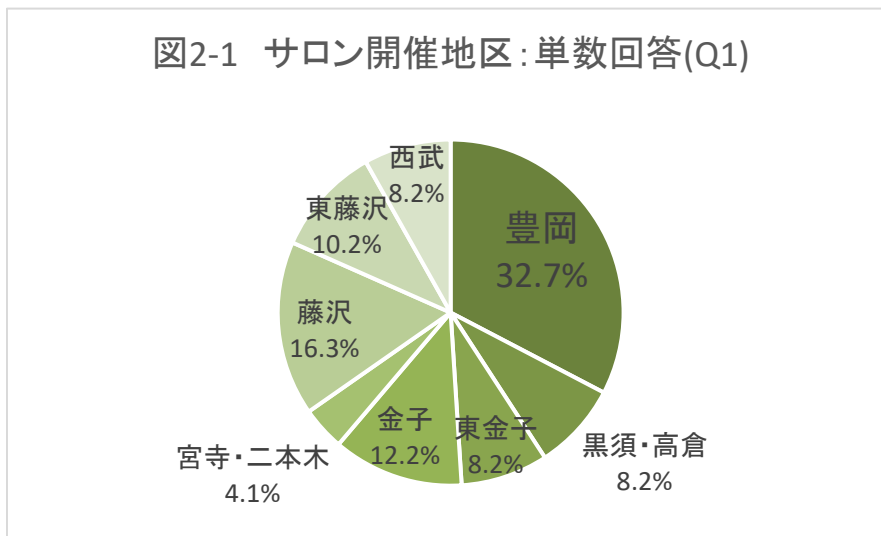
2-1 調査の実施状況(地区別)

回答者を地区別にみると、「豊岡地区」が32.7%と最も多く、次いで「藤沢地区」16.3%、「金子地区」12.2%、「東藤沢地区」10.2%、同率で「黒須・高倉地区」「東金子地区」「西武地区」8.2%、「宮寺・二本木地区」4.1%の順になっている。

表2-1 回答者(地区別)

	回答者(n=49)	
	件数	割合
豊岡地区	16	32.7%
黒須・高倉地区	4	8.2%
東金子地区	4	8.2%
金子地区	6	12.2%
宮寺・二本木地区	2	4.1%
藤沢地区	8	16.3%
東藤沢地区	5	10.2%
西武地区	4	8.2%
計	49	100.0%

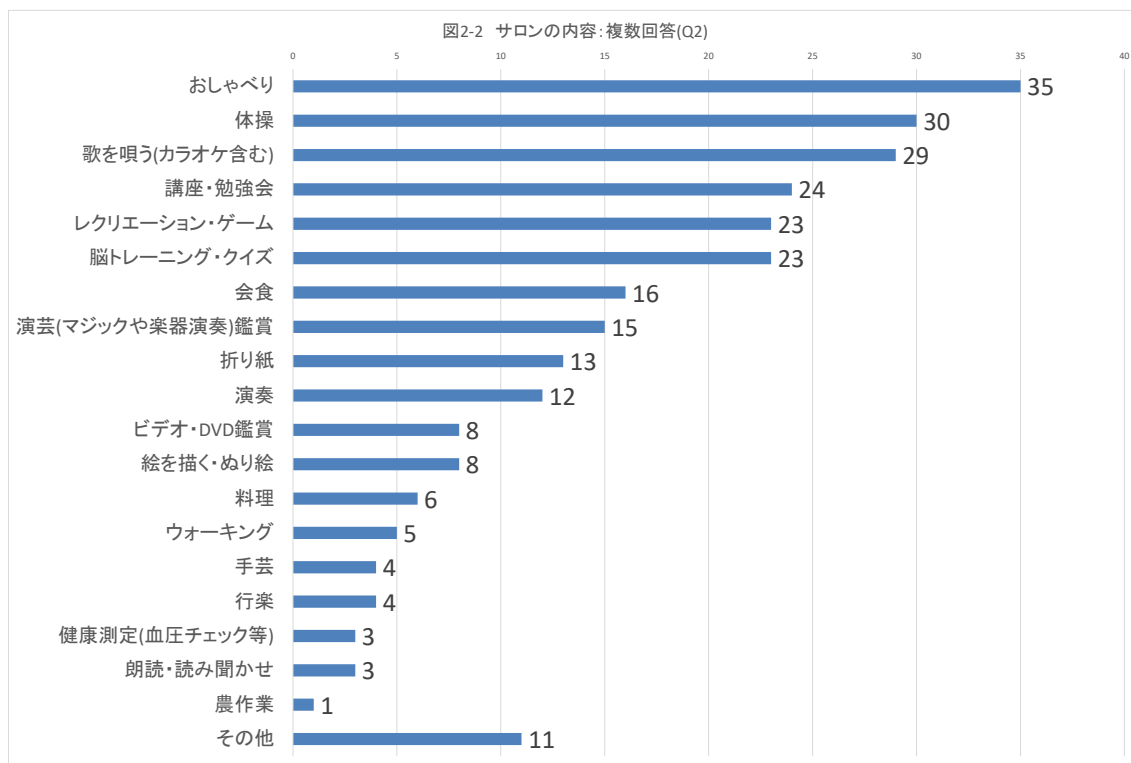
図2-1 サロン開催地区:単数回答(Q1)



2-2 サロンの内容

表2-2 サロンの内容

	回答者(n=273)	
	件数	割合
おしゃべり	35	12.8%
体操	30	11.0%
歌を唄う(カラオケ含む)	29	10.6%
講座・勉強会	24	8.8%
レクリエーション・ゲーム	23	8.4%
脳トレーニング・クイズ	23	8.4%
会食	16	5.9%
演芸(マジックや楽器演奏)観賞	15	5.5%
折り紙	13	4.8%
演奏	12	4.4%
ビデオ・DVD観賞	8	2.9%
絵を描く・ぬり絵	8	2.9%
料理	6	2.2%
ウォーキング	5	1.8%
手芸	4	1.5%
行楽	4	1.5%
健康測定(血圧チェック等)	3	1.1%
朗読・読み聞かせ	3	1.1%
農作業	1	0.4%
その他	11	4.0%
計	273	100.0%



〈その他〉

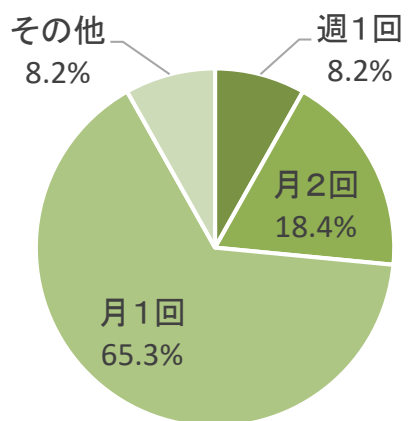
- ・麻雀
- ・囲碁
- ・温泉
- ・芋煮会
- ・芝居観賞
- ・資源回収
- ・工作
- ・フラワーアレンジメント
- ・卓球
- ・ボッチャ
- ・音読
- ・輪投げ
- ・秋祭、夏祭
- ・クリスマスコンサート
- ・茶道
- ・未就園児と親が自由に過ごす

2-3 開催頻度

表2-3 開催頻度

	回答者(n=49)	
	件数	割合
週1回	4	8.2%
月2回	9	18.4%
月1回	32	65.3%
その他	4	8.2%
計	49	100.0%

図2-3 開催頻度:単数回答(Q3)



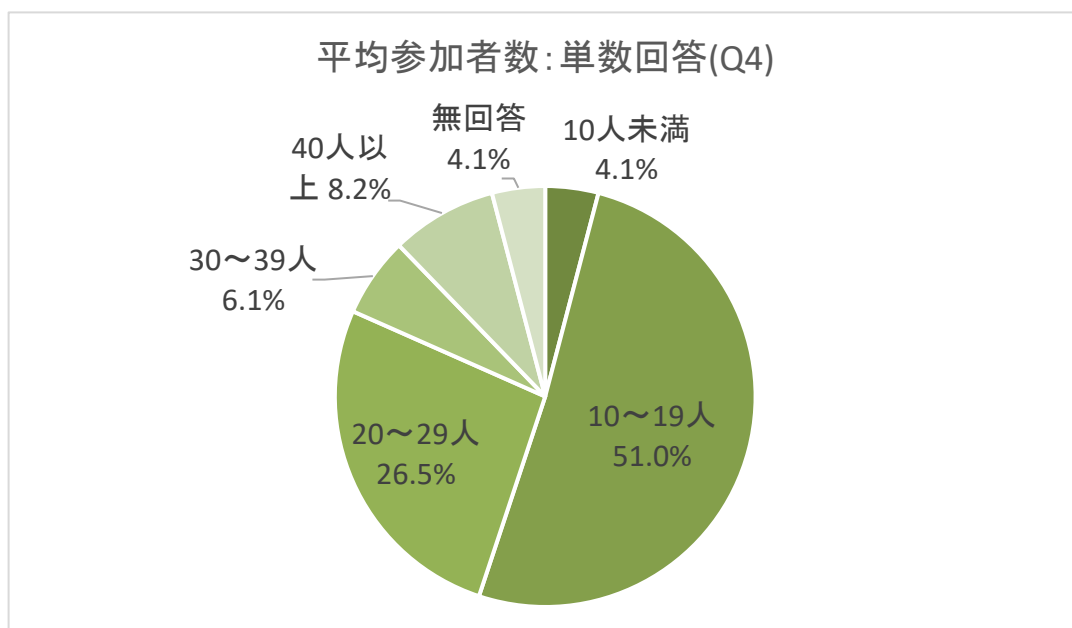
〈その他〉

- ・月8~9回
- ・年2回
- ・年3回
- ・内容によって様々

2-4 平均参加者人数

表2-4 平均参加者人数

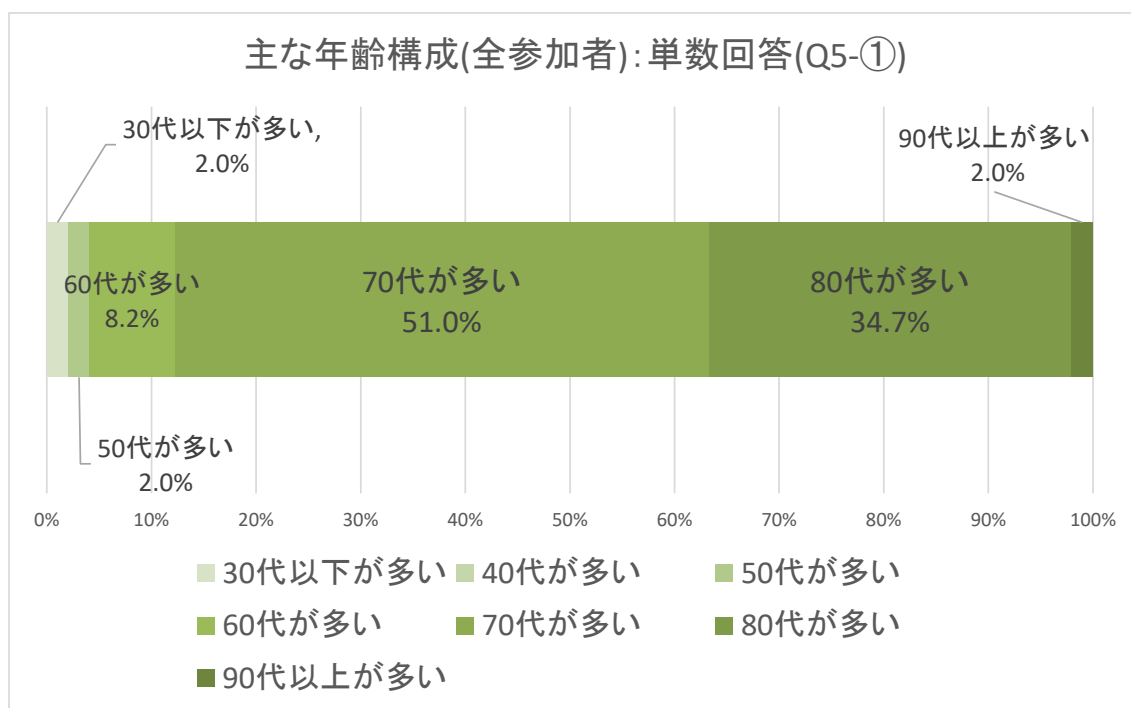
	回答者(n=49)	
	件名	割合
10人未満	2	4.1%
10～19人	25	51.0%
20～29人	13	26.5%
30～39人	3	6.1%
40人以上	4	8.2%
無回答	2	4.1%
計	49	100.0%

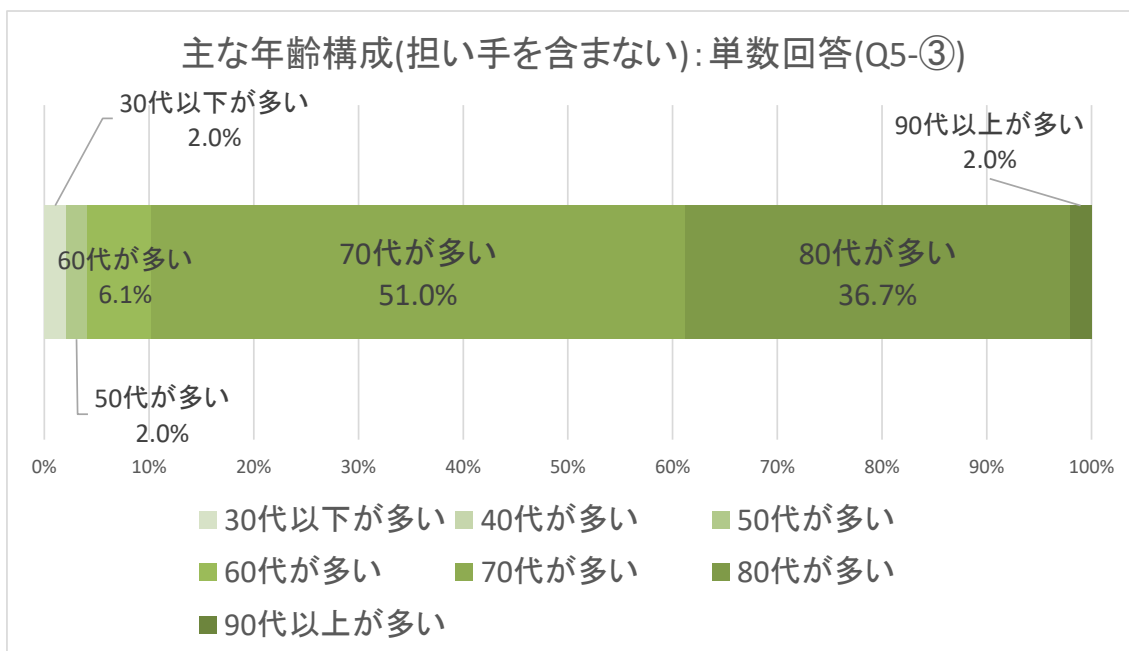
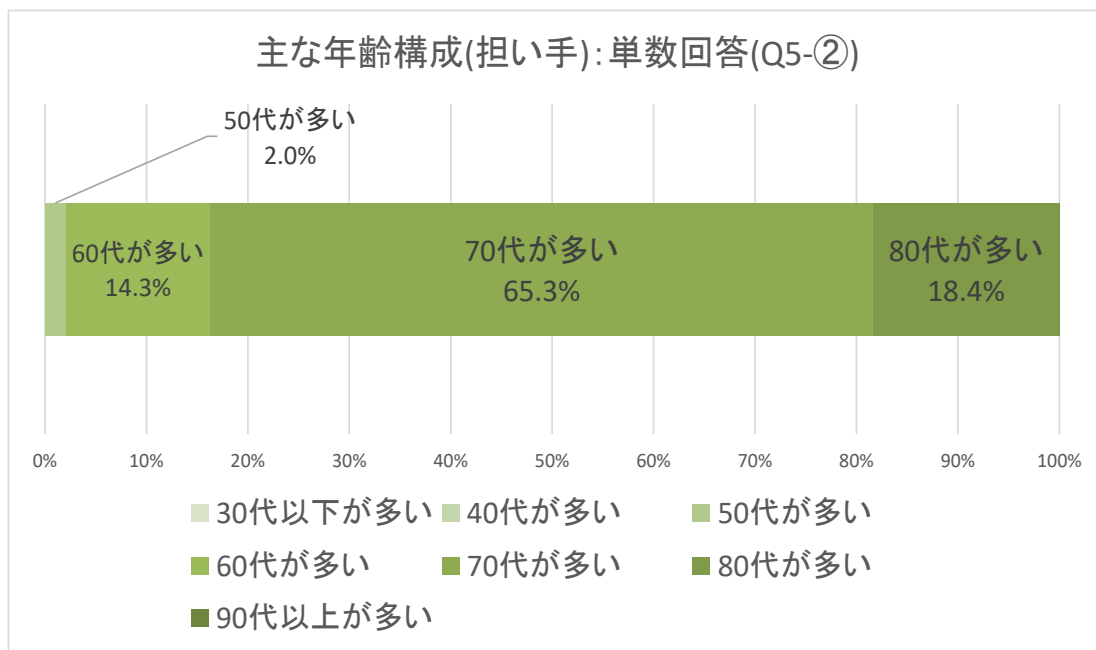


2-5 年齢構成

表2-5 年齢構成

	回答者(n=49)		回答者(n=49)		回答者(n=49)	
	全参加者		担い手		参加者(担い手を含まない)	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
30代以下が多い	1	2.0%	0	0.0%	1	2.0%
40代が多い	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
50代が多い	1	2.0%	1	2.0%	1	2.0%
60代が多い	4	8.2%	7	14.3%	3	6.1%
70代が多い	25	51.0%	32	65.3%	25	51.0%
80代が多い	17	34.7%	9	18.4%	18	36.7%
90代以上が多い	1	2.0%	0	0.0%	1	2.0%
計	49	100.0%	49	100.0%	49	100.0%



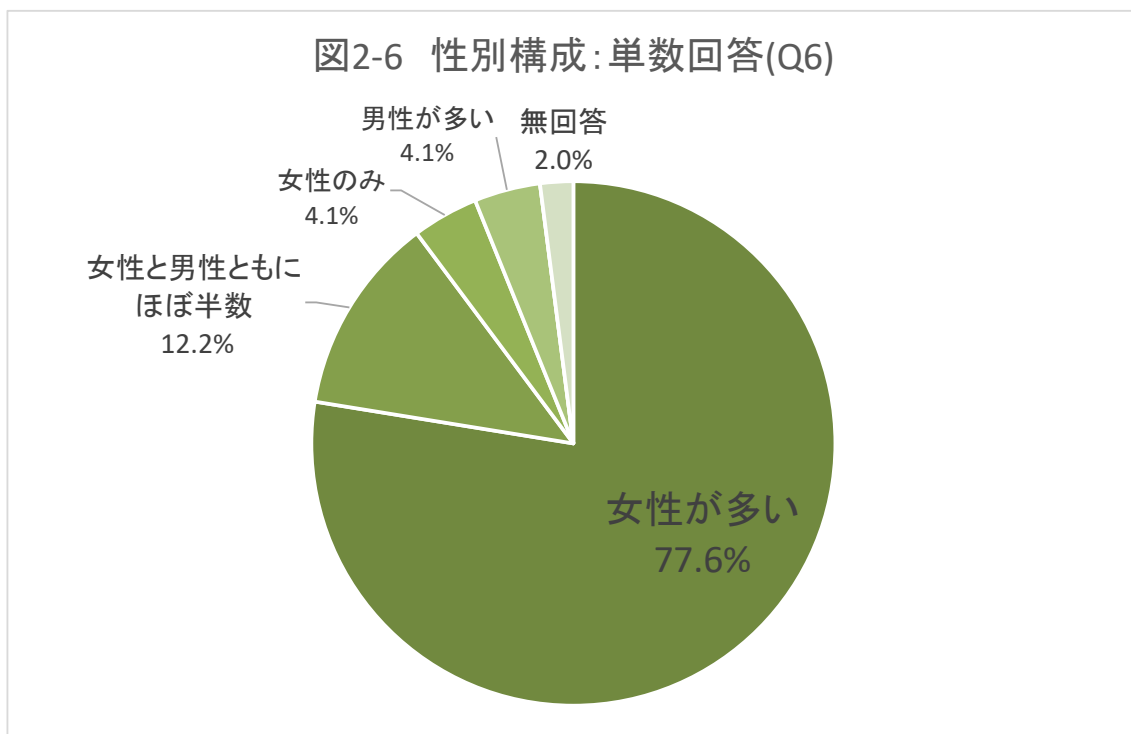


2-6 性別構成

表2-6 性別構成

	回答者(n=49)	
	件数	割合
女性が多い	38	77.6%
女性と男性ともにほぼ半数	6	12.2%
女性のみ	2	4.1%
男性が多い	2	4.1%
男性のみ	0	0.0%
無回答	1	2.0%
計	49	100.0%

図2-6 性別構成:単数回答(Q6)

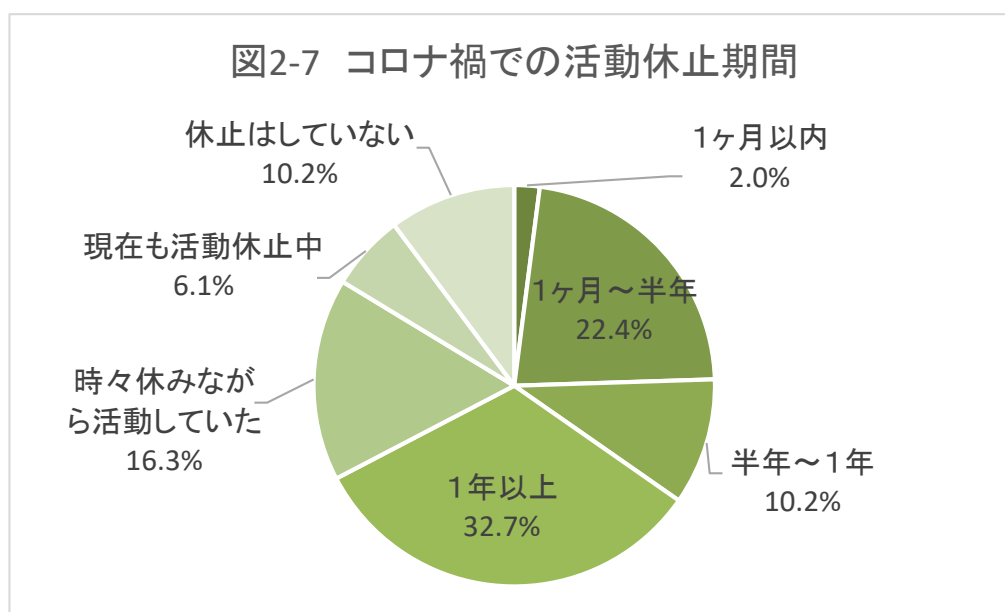


2-7 コロナ禍での活動休止期間

表2-7 コロナ禍での活動休止期間

	回答者(n=49)	
	件数	割合
1ヶ月以内	1	2.0%
1ヶ月以内～半年	11	22.4%
半年～1年	5	10.2%
1年以上	16	32.7%
時々休みながら活動していた	8	16.3%
現在も活動休止中	3	6.1%
休止はしていない	5	10.2%
計	49	100.0%

図2-7 コロナ禍での活動休止期間



〈「1年以上」と回答した団体のご意見〉

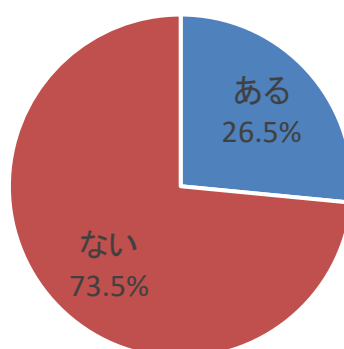
- ・1年6ヶ月 ・2年 ・2年1ヶ月 ・3年 ・3年2ヶ月
- ・3年3ヶ月 ・3年4ヶ月 ・3年10ヶ月 ・4年

2-8 コロナ禍において、通常のサロン活動に代わって行った取り組み

表2-8 コロナ禍におけるサロン活動に代わって行った取り組み

	回答者(n=49)	
	件数	割合
ある	13	26.5%
ない	36	73.5%
計	49	100.0%

図2-8 コロナ禍における通常のサロンに代わる
取り組み実施の有無：単数回答(Q8)



〈「ある」と回答した団体のご意見〉

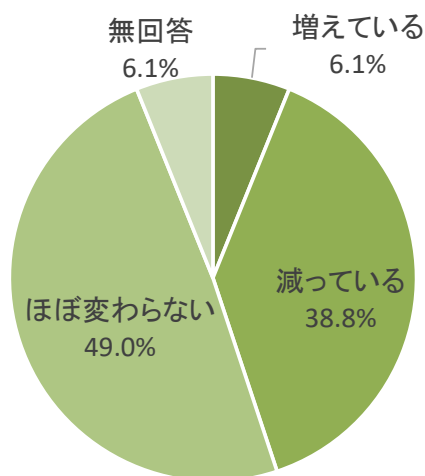
- ・公園でマスクをしてナイロン手袋をして体操やグラウンドゴルフ等を実施。
- ・DVDで映画鑑賞(会話せずに観賞できるため)
- ・参加者宅を見廻り
- ・外で体操
- ・フレイル予防の冊子を参加者に郵送
- ・自宅でできる介護予防体操のテキスト、独自で作成した体操の図解集の配付
- ・会場を変えてサロン活動
- ・活動中止の掲示板及び民生委員による安否確認、担当包括への報告・連絡・相談
- ・絵手紙交換
- ・手紙の配付
- ・歌唱の際、歌詞カードの代わりにプロジェクターを使用

2-9 コロナ禍前と後の参加者数の変化

表2-9 コロナ禍前と後の参加者数の変化

	回答者(n=49)	
	件数	割合
増えている	3	6.1%
減っている	19	38.8%
ほぼ変わらない	24	49.0%
無回答	3	6.1%
計	49	100.0%

図2-9 コロナ禍前と後の参加者数の変化:単数回答(Q9)

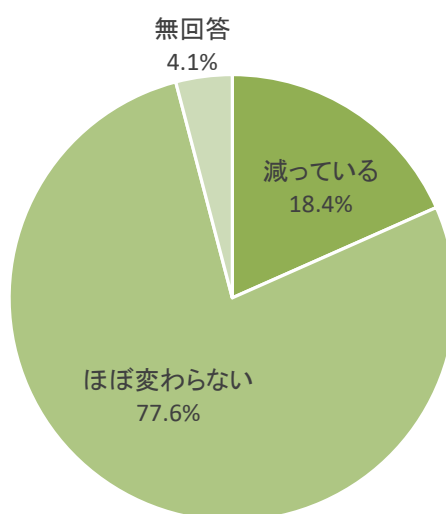


2-10 コロナ禍前と後の担い手の数の変化

表2-10 コロナ禍前と後の担い手の数の変化

	回答者(n=49)	
	件数	割合
増えている	0	0.0%
減っている	9	18.4%
ほぼ変わらない	38	77.6%
無回答	2	4.1%
計	49	100.0%

図2-10 コロナ禍前と後の担い手の数の変化:単数回答(Q10)



2-11 コロナ後の活動について今後取り組んでみたいことや参加者から寄せられた声

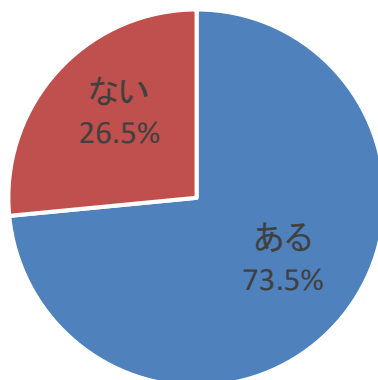
- ・茹でたてのうどんを食べる会を復活したい
- ・コロナ禍で外出が減った方々が、男性、女性、お一人でも気軽に参加しやすく、また、参加して良かったと思っただけのサロンの内容、案内方法を企画していきたい。
- ・コロナ前は生越劇場でお芝居を観て、昼食をとって、お土産を買ったり帰途に日高の物産店でも買い物を楽しむなどした。
- ・コロナ以前は毎月の開催内容に飽きがこないこと、楽しめること役に立つことを考えに考え、凝りに凝っていた。コロナ後はスタッフが減り、運営するのも一苦労。スタッフに負担なく且つ参加者がリラックスできることを念頭にやっていきたい。
- ・若年層の参加が少ないこと。
- ・参加者よりマスク、消毒、換気などに注意して、みなさんと会いたいとの声が多くあり、出来るだけ開催するよう心掛けました。
- ・集会室での行事が多いので、外へ出る行事もやりたい。
- ・軽い食事を提供してほしい。茶菓子や“すいとん”を予定している。
- ・今の活動でも維持が難しい。
- ・高齢参加者と言っても個人差があるため、徐々に希望をだしてもらえよう声かけをしている。
- ・地道にピンピンコロリを目指し、体と脳を鍛える活動を続けたい。
- ・今まで以上に換気・消毒の徹底。間隔を取って椅子の配置をするなどして気を付けている。

2-12 地域の中で孤独・孤立とならないような取り組み

表2-12 地域の中で孤独・孤立とならないように実施した取り組み

	回答者(n=49)	
	件数	割合
ある	36	73.5%
ない	13	26.5%
計	49	100.0%

図2-12 地域の中で孤独・孤立とならないような、おさそいや声かけの実施の有無：単数回答(Q12)



〈「ある」と回答した団体のご意見〉

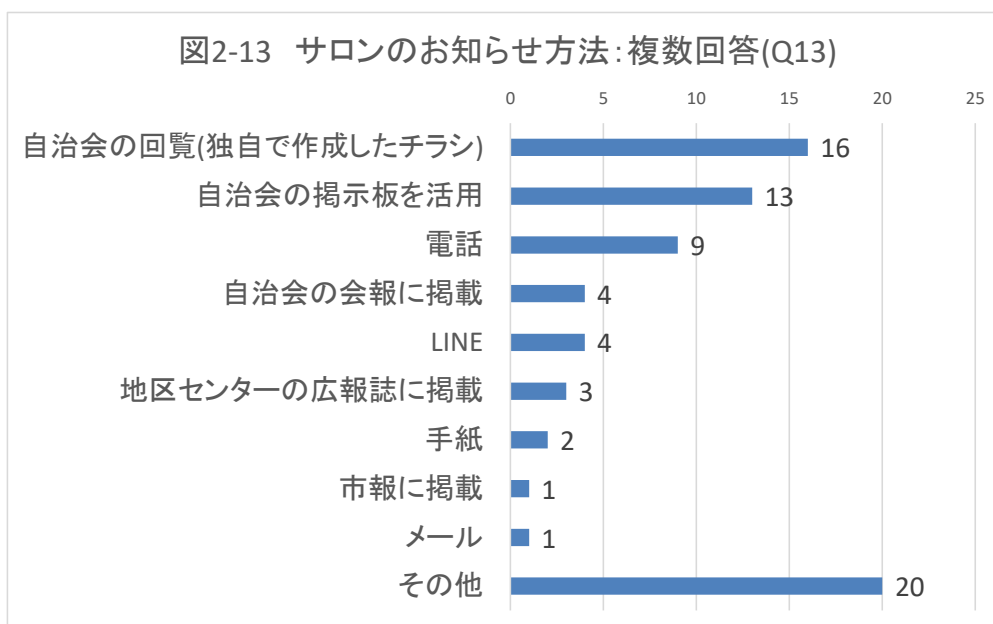
- ・健康推進クラブと協力した声かけ
- ・自治会だより、回覧、掲示板でのお知らせ
- ・民生委員との連携した声かけ
- ・自治会行事の際に声かけ
- ・担い手が中心となり、サロンを休んだ方、近隣の方、知り合いの方等にお知らせを持って伺う。
- ・電話
- ・買い物時の声かけ
- ・近所の接骨院にポスターを掲示

2-13 サロンのお知らせ方法

表2-13 サロンのお知らせ方法

	回答者(n=73)	
	件数	割合
自治会の回覧(独自で作成したチラシ)	16	21.9%
自治会の掲示板を活用	13	17.8%
電話	9	12.3%
自治会の会報に掲載	4	5.5%
LINE	4	5.5%
地区センターの広報誌に掲載	3	4.1%
手紙	2	2.7%
市報に掲載	1	1.4%
メール	1	1.4%
その他	20	27.4%
計	73	100.0%

図2-13 サロンのお知らせ方法:複数回答(Q13)



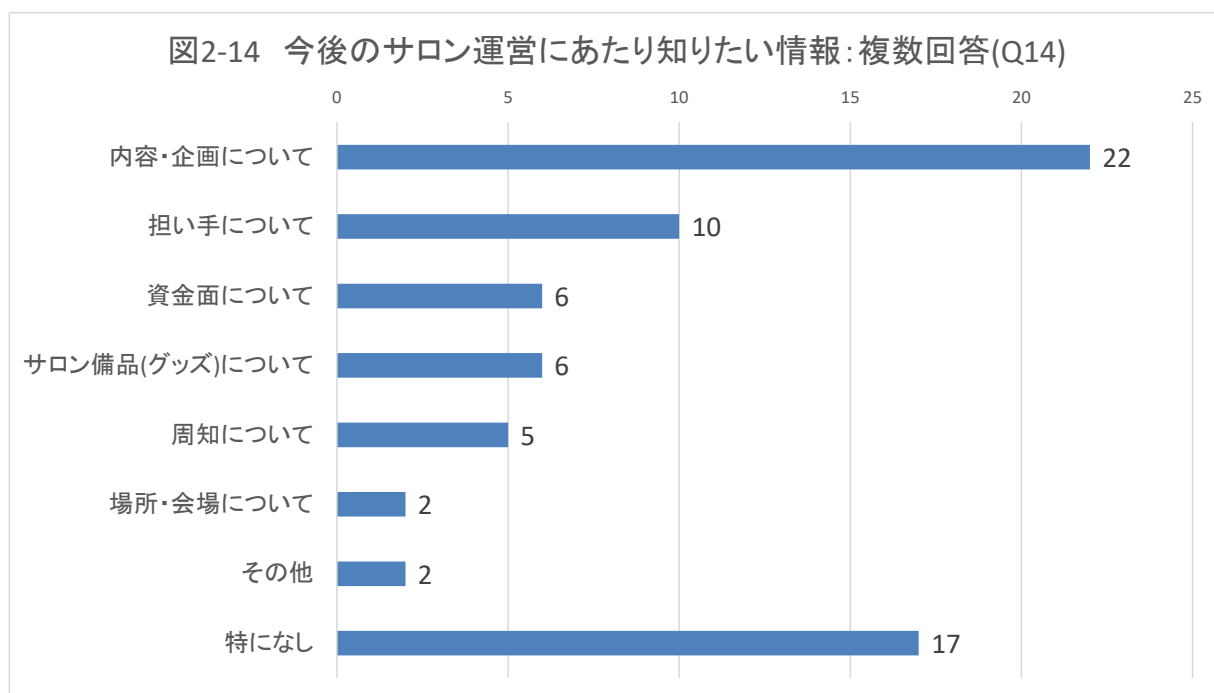
〈その他〉

- ・サロン開催時に案内と出欠票を配付
- ・マンションでの館内放送
- ・健康推進クラブの会報・予定表に掲載
- ・開催2~3日前に(独自で作成した)チラシをポスティング
- ・入間市市民活動センター(イルミン)や地域包括支援センターの窓口にチラシ設置
- ・地区センターに案内を掲示
- ・連絡網の活用

2-14 今後のサロン運営にあたり知りたい情報

表2-14 今後のサロン運営にあたり知りたい情報

	回答者(n=70)	
	件数	割合
内容・企画について	22	31.4%
担い手について	10	14.3%
資金面について	6	8.6%
サロン備品(グッズ)について	6	8.6%
周知について	5	7.1%
場所・会場について	2	2.9%
その他	2	2.9%
特になし	17	24.3%
計	70	100.0%

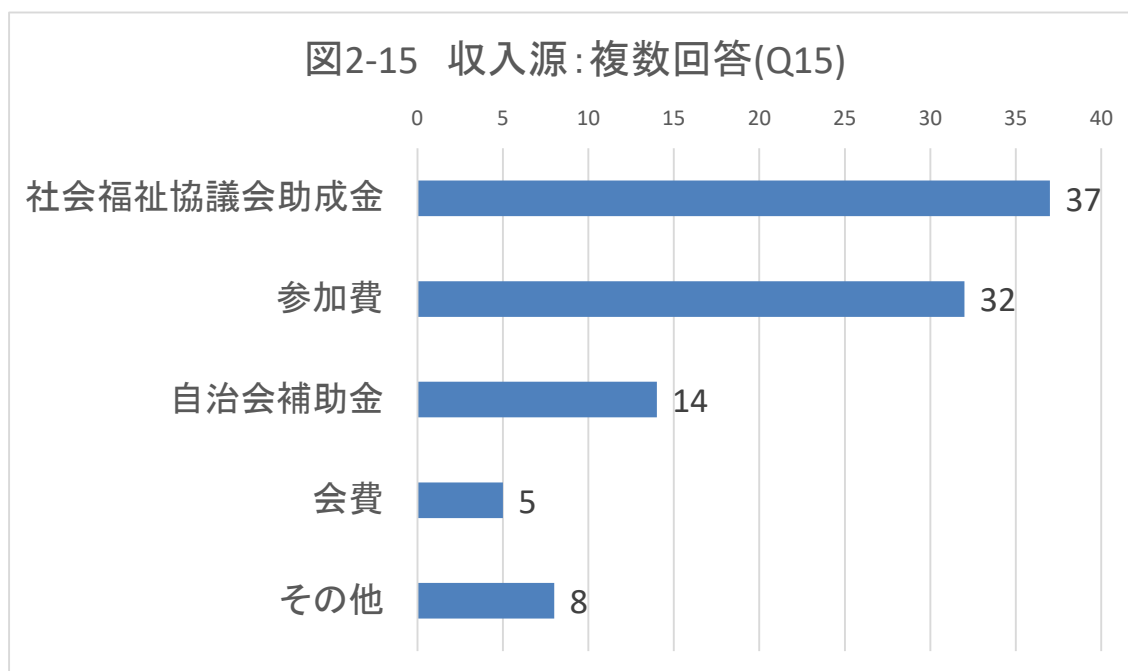


〈その他〉

- ・講師紹介を種別ごとに料金等もわかるような一覧表があると良い

表2-15 収入源

	回答者(n=96)	
	件数	割合
社会福祉協議会助成金	37	38.5%
参加費	32	33.3%
自治会補助金	14	14.6%
会費	5	5.2%
その他	8	8.3%
計	96	100.0%



〈その他〉

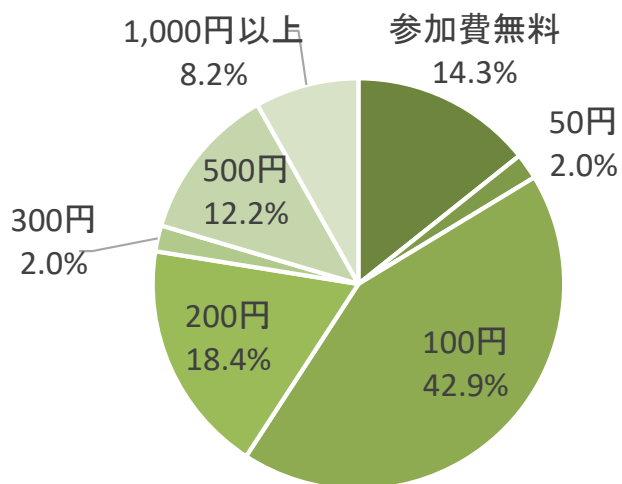
- ・ 寄付金
- ・ 資源回収で得た収益
- ・ 近隣助け合い活動推進会からの補助
- ・ 健康推進クラブからの補助
- ・ 夏祭や秋祭で食べ物等を販売した際の売上

2-16 サロン 1 回あたりの参加費(クリスマス会などの特別な行事での参加費を除く)

表2-16 参加費

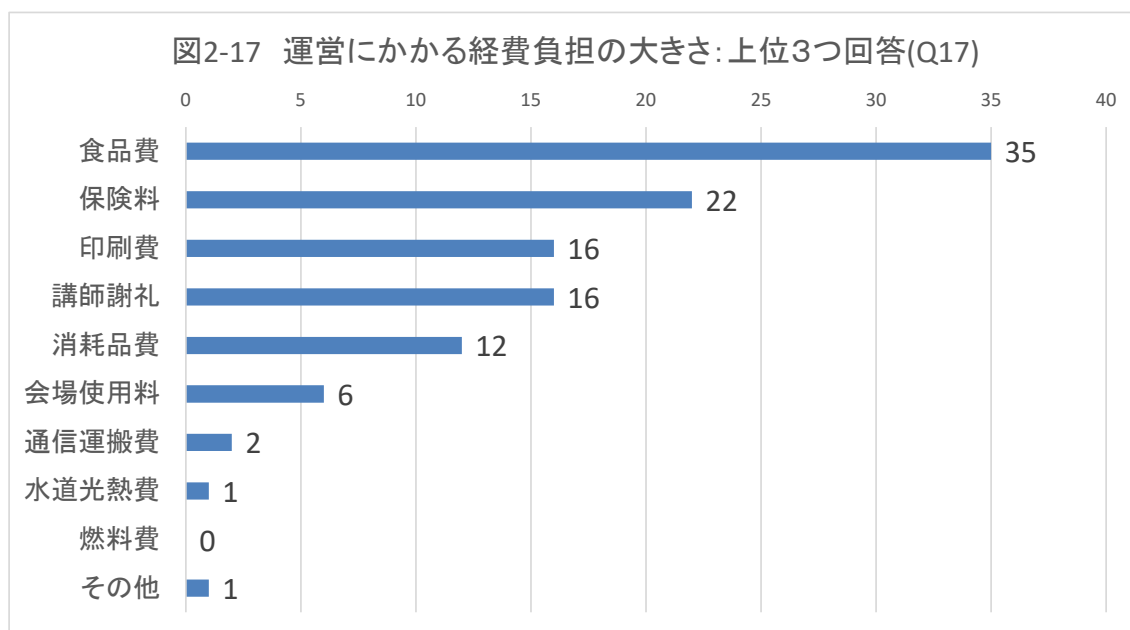
	回答者(n=49)	
	件数	割合
参加費無料	7	14.3%
50円	1	2.0%
100円	21	42.9%
200円	9	18.4%
300円	1	2.0%
500円	6	12.2%
1,000円以上	4	8.2%
計	49	100.0%

図2-16 参加費:単数回答(Q16)



2-17 運営にかかる経費負担の大きさ

図2-17 運営にかかる経費負担の大きさ		
	回答者(n=111)	
	件数	割合
食品費	35	31.5%
保険料	22	19.8%
印刷費	16	14.4%
講師謝礼	16	14.4%
消耗品費	12	10.8%
会場使用料	6	5.4%
通信運搬費	2	1.8%
水道光熱費	1	0.9%
燃料費	0	0.0%
その他	1	0.9%
計	111	100.0%



〈その他〉

- ・肥料、苗代

2-18 今後サロンを運営する上での悩みや不安に思うこと

- ・担い手の確保、高齢化。
- ・参加者により楽しめる、より為になる、参加して良かったと思っただけの内容で企画できるか、マンネリにならないか悩みや色々ある。
- ・現在民生委員3名とOB1名で開催(OBは年齢的に今後の手伝いは難しいとのこと)。4名のうち2名は仕事をしている。代表が会計を兼任しているなど人手が足りない。自治会のバックアップが要。月1回の開催がきびしい。
- ・男性会員が増えてくるとバランスの取れた内容を考えるのが難しい。
- ・何か変わったことを考えないと参加者が減るような気がしてならない。
- ・参加者の高齢化による金子地区センターまでの交通手段の確保が課題。
- ・新たな参加者が増えない。※広報手段の確保
- ・高齢で外出できない方が参加できるような方法はないか。
- ・お菓子も値上げしているため資金面で
- ・参加者とボランティアの差が縮まってきている。会場の椅子、机の環境設定について、若いボランティア(学生、高校生など)の応援があればと思う。

入間市ふれあい・いきいきサロン
運営に関するアンケート
結果報告書

令和5年12月

発行：社会福祉法人入間市社会福祉協議会